

実践薬学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Kodama Y, Kuramoto H, Mieda Y, Muro T, Nakagawa H, Kurosaki T, Sakaguchi M, Nakamura T, Kitahara T, Sasaki H: Application of biodegradable dendrigraft poly-l-lysine to a small interfering RNA delivery system. *J Drug Target* 25: 49-57, 2017 (IF:3.068)
2. Iwanaga M, Kodama Y, Muro T, Nakagawa H, Kurosaki T, Sato K, Nakamura T, Kitahara T, Sasaki H: Biocompatible complex coated with glycosaminoglycan for gene delivery. *J Drug Target* 25: 370-378, 2017 (IF:3.068)
3. Ohyama K, Yoshimi H, Aibara N, Nakamura Y, Miyata Y, Sakai H, Fujita F, Imaizumi Y, Chauhan AK, Kishikawa N, Kuroda N: Immune complexome analysis reveals specific and frequent presence of immune complex antigens in lung cancer patients: A pilot study. *Int J Cancer* 140: 370-380, 2017 (IF: 6.513)
4. Miyamoto A, Nakano S, Nagai K, Kishikawa N, Ohyama K, Aoyama T, Matsumoto Y, Kuroda N: Development of an evaluation method for hydroxyl radical scavenging activities using sequential injection analysis with chemiluminescence detection. *Anal Sci* 33: 697-701, 2017 (IF: 1.228)
5. Ishikawa T, Ohtaki H, Mizuta S, Kuriyama M, Onomura O, Higuchi N, Nakashima MN, Nakashima M, Ohyama K: Computational study of the competitive binding of valproic acid glucuronide and carbapenem antibiotics to acylpeptide hydrolase. *Drug Metab Pharmacokinet* 32: 201-207, 2017 (IF: 2.146)
6. Kodama Y, Horishita M, Tokunaga A, Miyamoto H, Fumoto S, Sasaki H, Nakamura J, Nishida K: Influence of vasomodulators and tumor transplantation on the disposition of 5-fluorouracil after application to the liver surface in rats. *Biopharm Drug Dispos* 38: 367-372, 2017 (IF:2.091)
7. Higashi A, Kishikawa N, Ohyama K, Kuroda N: A simple and highly selective fluorescent sensor for palladium based on benzofuran-2-boronic acid. *Tetrahedron Lett* 58: 2774-2778, 2017 (IF: 2.193)

A-b

1. Miyata Y, Matsuo T, Sagara Y, Ohba K, Ohyama K, Sakai H: A mini-review of reactive oxygen species in urological cancer: Correlation with NADPH oxidases, angiogenesis, and apoptosis. *Int J Mol Sci* 18: 2214, 2017

B 邦文

B-a

1. 手嶋無限, 竹嶋順平, 吉原律子, 松本幸子, 岩下淳二, 榊原隆三, 松坂誠應, 星野由雅, 中嶋幹郎: 地域住民向けアンケートを基にした多職種協働による在宅療養支援の現状把握と課題検証. *九州薬学会会報* 71: 21-25, 2017

B-b

1. 中嶋幹郎, 大山 要: 後発医薬品の信頼性向上の取組として開発された T-LEX®法. *ファルマシア* 53: 787-789, 2017

B-c

1. 中嶋幹郎, 石井伊都子: 教育の視座から一新たに改訂された薬学教育モデル・コアカリキュラムでの在宅医療教育. (手嶋無限, 中嶋幹郎, 名倉弘哲, 狭間研至ら(編): 在宅医療の KEY & NOTE, 薬ゼミファーマブック, 川越, pp.26-31 所収) 2017
2. 兒玉幸修, 佐々木 均: 抗ウイルス薬. (政田幹夫, 佐藤 博, 佐々木 均, 寺田 智祐(企画編集協力): 新薬展望 2017, 医薬ジャーナル社, 大阪, pp. 297-308 所収) 2017

B-d

1. 中嶋幹郎, 手嶋無限, 松坂誠應ら: 平成 24 年度文部科学省「大学間連携共同教育推進事業」選定取組「多職種協働による在宅がん医療・緩和ケアを担う専門人材育成拠点」平成 24 年度→平成 28 年度最終報告書. (在宅医療・福祉コンソーシアム長崎(編), 長崎大学) 2017

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
1	0	1	2	3	13

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
中嶋幹郎・教授	編集委員会委員	日本薬学会
中嶋幹郎・教授	評議員、専門薬剤師認定委員会委員長	日本在宅薬学会
中嶋幹郎・教授	評議員	日本 TDM 学会
中嶋幹郎・教授	評議員	日本ジェネリック医薬品学会
中嶋幹郎・教授	理事	九州山口薬学会
中嶋幹郎・教授	OSCE 実施委員会幹事会委員	薬学共用試験センター
中嶋幹郎・教授	薬剤師試験委員会委員	厚生労働省

競争的資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
中嶋幹郎・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) ヒト肝キメラマウスと大規模有害事象情報を用いた薬剤性ヒト肝障害リスク予測法の確立
大山 要 ・准教授	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 病変組織に沈着した免疫複合体の網羅的解析法の開発と自己免疫疾患の組織解析への応用
大山 要 ・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) (一般) 関節リウマチ特異的な免疫複合体のエピトープの精密特定と複合体形成制御薬の基礎開発
大山 要 ・准教授	日本学術振興会	分担	挑戦的萌芽研究 尿中免疫複合体の網羅的な解析結果に基づく尿路癌の新たな尿路再発予測モデルの構築
兒玉幸修・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) 医療用医薬品を素材とする多機能性ナノデバイスをを用いた革新的遺伝子医薬品の開発
兒玉幸修・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(A) 遺伝子搭載自己組織化ナノデバイスを応用した新規骨再生基質の開発
兒玉幸修・助教	グラクソ・スミスクライン株式会社	代表	2017年度 GSK ジャパン研究助成 生体分解性ナノ DDS 製剤を基盤とした経肺投与型肺線維症治療薬の開発

特許

氏名・職	特許権名称	出願年月日	取得年月日	番号
中嶋幹郎・教授	硝子体可視化剤	2005年 10月14日	2007年 4月26日	出願番号 2005-299760 公開番号 2007-106704
中嶋幹郎・教授	T-LEX 法（ヒト肝細胞キメラマウスを用いるジェネリック医薬品の安全性評価法） 商標登録第 5617856 号	2013年 3月12日	2013年 9月27日	商願 2013-17412

大山 要 ・准教授	免疫複合体の網羅的解析方法および新規 関節リウマチバイオマーカー 特許登録番号第 5924659 号	2011 年 9 月 29 日	2016 年 4 月 28 日	出願番号 2011-215402
大山 要 ・准教授	中枢神経ループス (NPSLE) 診断用バイ オマーカー	2013 年 3 月 18 日		出願番号 2013-55543
大山 要 ・准教授	キノンを検出するための化合物および該 化合物を用いたキノンの検出法	2013 年 8 月 27 日		出願番号 2013-175654
大山 要 ・准教授	肺癌診断用バイオマーカー PCT/JP2015/69674	2014 年 7 月 24 日	2015 年 7 月 8 日	PCT/JP2015/69674

その他

非常勤講師

氏名・職	職 (担当科目)	関係機関名
中嶋幹郎・教授	非常勤講師 (行動科学)	長崎歯科衛生士専門学校